

連時

Renpoh

No.355

発行日●令和4年9月30日
発行人●輝山会記念病院
編集IMH広報委員会
長野県飯田市毛賀1707番地
TEL0265-26-8111(代)

理事長就任のご挨拶

(関連記事2頁)



目次

- P2 理事長就任のご挨拶 理事長 土屋 公威
- P3 常務理事就任のご挨拶 常務理事 土屋 朋大
- P4 Dr. より ご挨拶
- P5 院内展示のご紹介
- P6 老健 万年青苑 ～防災訓練実施～
- P6 外来診療担当医表

理事長就任のご挨拶

理事長 土屋 公威



平素は当グループ関連法人の運営に格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、土屋隆前理事長の退任および名誉会長就任に伴い、広域医療法人輝山会理事長に就任いたしました土屋公威でございます。この場をお借りして皆様にご挨拶申し上げます。

当法人は、1974（昭和49）年、長野県飯田市下殿岡に有床診療所「飯田クリニック」として創業し、1977年に現在の飯田市毛賀に新築移転。創立10周年の1984年には「輝山会記念病院」へ名称変更すると同時に、新たに愛知県名古屋市中区に総合健診センター「医療法人名古屋東栄クリニック」を設立いたしました。



平成に入ってから、事業所内保育所の開設、下久堅・下條・上久堅に診療所の開設、介護老人保健施設「万年青苑」の設置、社会福祉法人悠水会特別養護老人ホーム「きりしま邸苑」の設置、輝山会記念病院内に総合健診センターを稼働、と事業を展開してまいりました。

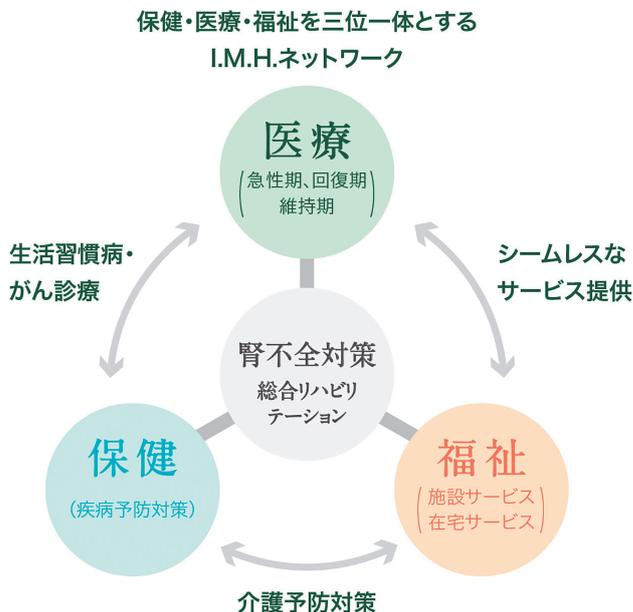
2016（平成28）年には輝山会および名古屋東栄クリニックの両法人を合併し「広域医療法人輝山会」を発足、2019年に輝山会総合健診センターを新棟アネックスに新築移転させ、現在に至っております。地域に貢献するという確固たる信念の下で全職員が一丸となり、地域のニーズにお応えしサービスを提供してまいりましたが、おかげさまでこの2022年には創立48周年を迎えることとなりました。

さて、近年では2020年に突如として発生した新型コロナウイルス感染症のパンデミック、さらに2022年2月に始まり未だ収束の兆しが見えないロシアによるウクライナへの軍事侵攻が世界経済に大きな打撃をもたらしていることはご承知の通りです。日本の医療界もまた、ウイルス感染を恐れての受診控えや感染拡大の影響を受けた医療従事者の不足、サプライチェーンの分断およびエネルギー需要のひっ迫による物品不足・価格高騰などの影響で、収益が落ち込むなどの大きな困難に直面しており、当法人も例外ではございません。

一方で、2022年度の診療報酬改定により医療の機能分化が推進され、急性期においては新興感染症への対応を含むより高度な医療の提供が、回復期においてはよりアウトカムを重視した医療の提供が求められるようになりました。外来においてはオンライン診療、オンライン服薬指導など医療のデジタル化を推進する流れが続く見通しであり、これら全てに迅速に対応し改革していくことは容易ではございません。今後はより一層、当法人の強みを活かしたメリハリの効いた経営の方向性が重要になると考えております。

ともあれ、疾患の早期発見に役立つ精度の高い健康診断、かかりつけ病院としての安全で質の高い医療、高齢化にも適応した透析医療、地域の皆様が住み慣れた環境で自分らしく安心して過ごせるためのリハビリテーション、在宅医療の提供が当法人の使命であることに変わりはありません。昨今の激動の時代においても、少子高齢化・人生100年時代へと変化する社会に合わせた柔軟な姿勢でサービスを安定的に提供することを目標とし、今後も引き続き職員一同、心を一にして地域医療に邁進いたして参る所存でございます。

私どもがこのように保健・医療・福祉の3つの分野を一体化し生涯おつきあいさせていただくという『飯田メディカルヒルズ』として打ち立てた構想を無事に安定して継続できていますのも、ひとえに、当院をご利用いただき信用してくださっている地域の皆様方、連携してくださっている近隣の医療機関の皆様方、運営にご協力いただいている関係者の皆様方、これまで尽力してくださった諸先輩方のおかげであります。この場をお借りして全ての方々に深く感謝申し上げます。今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



常務理事就任のご挨拶

常務理事 土屋 朋大



この度、医療法人輝山会の常務理事に就任いたしました土屋朋大と申します。浅学菲才の身ではありますが、職務に尽力いたす覚悟であります。何卒宜しくお願い申し上げます。

医療法人輝山会の前身である「飯田クリニック」は、当初病床5床の有床診療所として開設されました。その後、多くの方々に支えられながら、現在は199床の病床と介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、総合健診センターなどを同じ敷地内に備えています。

当法人は、以前より高齢化社会の到来を見据えながら医療・介護体制の整備を進めてまいりましたが、団塊の世代が全て後期高齢者になる2025年が目前に迫ってきました。さらに、2040年は生産年齢人口が急減する一方で高齢者数が日本全体でピークを迎える年であり、労働力不足が深刻になるだけでなく、年金や医療費などの社会保障費も増大することが予想されています。今後、これらの人口構造の変化とともに医療ニーズも変化していく可能性が高く、当院もこれらをどう捉え、どう対処していくか、時代の流れに応じた対応をしていかななくてはなりません。

我々は、様々な社会情勢の変化に柔軟性をもって対応しつつも、「保健・医療・福祉を三位一体としたサービスを提供する」とした基本理念は変わることなく、邁進して参ります。輝山会が患者さんにとっても職員にとってもさらに満足度の高い病院となりますように学び続けていきたいと考えています。改めまして関係の皆様の変わらぬご指導、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



Dr. よりご挨拶



医師 尾関 保則

皆様、はじめまして。2022年度、リハビリテーション科の医師として輝山会記念病院に赴任しました尾関保則（おぜき やすのり）と申します。

ご存じのように、日本社会は高齢化が進んでいます。御年輩の方が多くなるということは、病気になる人や、転んで骨折してしまう人も増えてきます。そのため、歩いたり、着替えたり、食事をしたり…。今まで当たり前でできた動作が「できなくなる」ことがあります。とても困ってしまいますよね。

「できなくなった事を再びできるように」、それがリハビリテーションです。残念ながら、脳梗塞や脳出血などは、手足が動かなくなって「障害」として残ってしまうこともあります。そうした場合でも、道具を使ったりして「できる事を増やす」ことは可能です。一緒に考えましょう。

もちろん、私一人では何もできません。看護師や療法士、ケアワーカー、管理栄養士、ソーシャルワーカー、薬剤師、他科医師といったチームメンバーと協力し、皆様をお手伝いさせていただきます。

リハビリテーションの専門医として、皆様、そして地域社会に貢献できれば幸いです。

どうぞよろしく願いいたします。



医師 西脇 大雅

2022年4月より回復期リハビリ病棟に勤務となりました、医師の西脇大雅（にしわき たいが）と申します。出身は岐阜県大垣市で、中学高校は電車で名古屋に通い、大学時代を秋田県でゆったりと過ごしました。

私は中学から大学を卒業するまでの間ブレイクダンスに興じておりましたが、そのせいで学生時代は常に怪我の絶えない生活を送っていました。リハビリ科を志望した動機は多々ありますが、自分と同じように怪我で苦しむ人達の力になれる仕事をしたいと思ったのが最初のきっかけであったように思います。

現在は、世界でも最先端を行くと言われる藤田医科大学リハビリ科に所属し、様々な関連病院で研鑽を積んでいる最中ですが、将来的にはこの医局で自分が学んだリハビリテーション医学を地元を持ち帰り、大垣市のリハビリ医療を盛り上げていきたいと考えております。

輝山会記念病院では、地域リハビリテーションについての理解を深めていくのと同時に、専門科の垣根を超えた、医師としての総合力を鍛えていければと思います。若輩者のため、行き届かない点もあるかと存じますが、精一杯努めますのでどうぞよろしく願いいたします。

院内展示のご紹介

病院1階の売店へ続く廊下に、絵の展示をしています。感染症流行中の入館制限のため、たくさんの方にご覧頂くことが難しい状況ですが、素敵な絵を描いてくださる方がいらっしゃいますので、ここで紹介させていただきます。

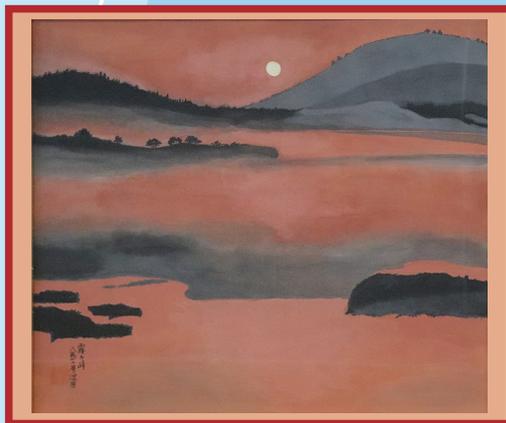
山住 孝司（清風）様84歳、3ヶ月に1度、四季折々の風景画を描いて下さっています。今回は夏らしい涼しげな絵を6枚、展示させていただきました。「ツケ場に向う舟」に描かれているピンク色の花は、杏（あんず）の花です。千曲市にはあんずまつりというお祭りもあるそうです。



杏（あんず）の花



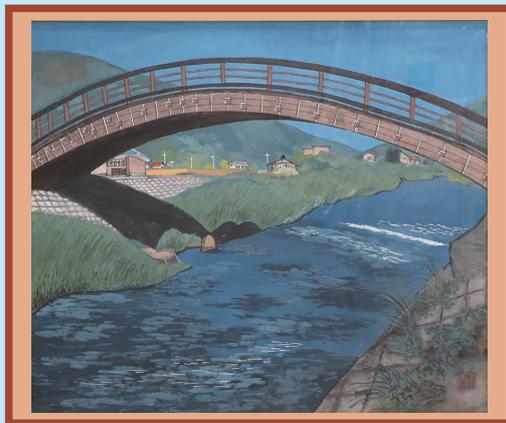
不動滝（下伊那郡高森町）



八島ヶ原湿原（霧ヶ峰，朝焼け）



おしどり隠しの滝（奥蓼科）



奈良井宿（奈良井川木曾路入口）



ツケ場に向う舟（千曲川，千曲市）



白馬大地（北アルプス）

老健 万年青苑 ～防災訓練実施～



老健万年青苑・通所リハビリでは、6月15日夕方、当院の災害対策マニュアルをもとに、長野県南部を震源とした強い地震が発生した想定で防災訓練を実施しました。

まずは防災対策委員から災害アナウンスを行い、安全確認と安全対策を取るとともに、消火活動、被害状況の確認・報告など、一連の動きを確認しながら行いました。



地震発生時の安全対策



消火栓の確認

今後も職員ひとりひとりの防災に対する意識の向上を目指すとともに、今回の訓練で明らかになった課題の改善、災害発生時の更なる体制強化に取り組んでまいりたいと思います。



外来診療担当医表

※ 令和4年9月1日現在

診療科目	診察時間	月	火	水	木	金	土	日
総合外来 (外科・内科)	9:00～12:00	原 修 前本 勝利 下平 隆寛	土屋 公威 露久保 辰夫 下平 隆寛	原 修 露久保 辰夫	前本 勝利 下平 隆寛	土屋 朋大 露久保 辰夫 前本 勝利	原 修 仁科 裕之 下平 隆寛	
	16:00～18:00	平井 敦	仁科 裕之	下平 隆寛	平井 敦	原 修		
リハビリ科	9:00～12:00			尾関 保則	(交代制)			
摂食嚥下	14:00～17:00			(交代制)				
義肢装具	13:30～16:00				(交代制)			
整形外科	9:00～12:00							(隔週)
	14:00～16:00							(隔週)
女性外来 (予約制)	9:00～12:00	足立 立子						
CAPD	9:00～12:00				原 修			
泌尿器	9:00～12:00						河合 憲康 水野 健太郎 中根 明宏 (交代制)	
循環器	9:00～12:00							(交代制) [第2・4週]